

# 平成 29 年度 上津役中だより

平成 30 年 2 月 2 日  
北九州市立上津役中学校  
校長 森 隆  
No. 10

立春の侯、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。3 年生は、3 日間の私立入試が終わり、1・2 年生も昨日、学力診断テストが行われました。基本的にテストは、自分のできないところを確かめ、まだ分かっていないところを重点的に学習することによって、学力を高めていくことが大きなねらいです。テストを受けて「何点とれたか?」「順位は何番だった?」ということだけでなく、「どこができていなかったのか?」を具体的に調べ、できるようにすることが最も大切です。2 月 14 日～15 日にかけて 1・2 年生は学年末考査、3 年生は入試直前考査があります。テスト前に勉強するのは勿論ですが、テスト後の勉強もしっかりやりましょう。どちらも全力を尽くしましょう。

## 女子バスケット部、市内大会で全力を尽くしました!

1 月 13 日(土)に、若松体育館で、【萱島さんのジャンプショット】【林さんのフリースロー】 上津役中は白市内大会 1・2 回戦が行われました。

初戦は小倉南区の守恒中学校との対戦でした。序盤は一進一退の攻防が続きましたが、徐々に上津役中の粘り強いディフェンスが効いてきて、終わってみると 64 対 34 で完勝しました。リバウンドやルーズボールもほとんど上津役中が勝っていました。

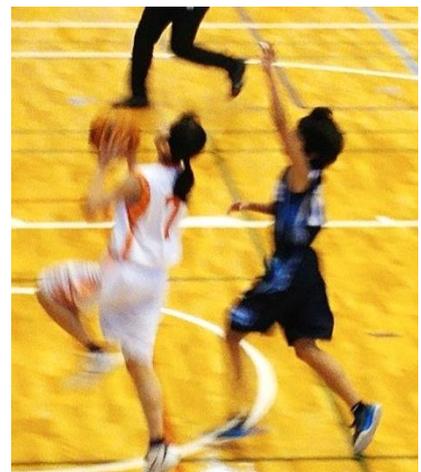
2 回戦の菊陵中との対戦は、攻守に渡って相手の動きが素早く、持ち前の粘り強いディフェンスも通用しませんでした。

菊陵中は本大会で優勝した強豪校だけに実力差を見せつけられました。この実力差を謙虚に受け止め、あと半年間でどれくらい差を縮め、超えられるかが楽しみです。皆さんの頑張りを応援しています。

**努力は、決して裏切りません。**

【大高さんのフリースロー (ツースローの内、1 投目)】

【宮地さんのドリブルシュート】



## インフルエンザ流行で、7クラスが学級閉鎖！

先月の19日～27日にかけて、インフルエンザ流行のために7クラス、学級閉鎖の措置を取りました。できるだけ、元気な生徒は学校で学習させたかったのですが、インフルエンザの感染力は非常に強く、あっという間に欠席が増え、早退する生徒、気分が悪く保健室に来室する生徒が出てきました。今は、学級閉鎖の効果もあり、風邪・インフルエンザの猛威は沈静化しています。インフルエンザの第二次の余波が押し寄せてこないように、みんなが意識して健康管理に努めましょう。

今年のインフルエンザは、診断が難しく、病院に行って検査しても陰性で、インフルエンザの診断をもらわない場合があります。しかし、2度目・3度目の検査でインフルエンザの陽性反応が出る場合があります。特に今の時期は、せき、頭痛、発熱等の風邪の症状が出た場合には、無理をして登校せずに病院に行って検査を受け、自宅で安静にしておきましょう。自分自身の体調管理と他人へ病気を移さない心遣い、よろしく願いいたします。

## 挨拶は、人の心を暖かくする！

9月13日（水）の17：30頃、地域の方からお電話がありました。その方から、「下校している時に、上津役中学校の生徒さんから『こんにちは』と大きな声で挨拶されました。今まで『うるせえ、くそばあ！』と言われ、本当に嫌な思いをしていました。だから涙が出そうなほど嬉しくて電話しました。』と言われました。この話を聞いて私は、心から嬉しく思いました。

今、本校の生徒は、とても明るい挨拶をしています。【朝昇降口前にて、生徒会と西先生のお出迎え】

お電話して下さった方に対して挨拶した生徒だけではなく、ほとんどの生徒が元気よく挨拶してくれます。朝登校してくる時、給食や食器を取りに来る時、廊下ですれ違う時、様々な場面で生徒達は気持ちよく挨拶してくれます。上津役中学が落ち着いている証拠です。

また私は、地域の方が、今の素晴らしい上津役中の生徒の挨拶に、涙を流すほど喜んで電話をくれたことに本当に感謝しています。地域の方の上津役中学校への暖かい思いが伝わってきて、私の心も熱くなりました。



【朝裏門にて、村田・小笠原先生と地域の方が挨拶運動！】

挨拶は、人の心を暖かくします。お家でも「おはよう」「行ってきます」「ただ今」「お帰り」「お休みなさい」などの挨拶を交わすことで、家庭にぬくもりを与えてくれます。

是非、家庭の中で挨拶を、そして登下校中や学校生活の中で今以上に、人の心が暖かくなるような挨拶をしましょう。



全ての生徒が、「自ら進んで、元気に、笑顔で」挨拶ができますように！